

団体会員
一般会員
賛助会員
協賛企業

各位

関係部署にご回覧ください。

令和3年10月 8日
一般財団法人 全国豆腐連合会
会長 東田 和久

第6回全国豆腐品評会 東日本大会が開催されました！

= いざ、本選へ！東日本よりの本選出場者が決定！ =



審査の様子



審査員の皆様(ご紹介は後掲)

新型コロナウイルス感染症により延期されていた第6回全国豆腐品評会の予選となる東日本大会が、令和3年10月2日(土)、東京都台東区「東天紅 上野店」にて開催され、後掲の皆様の製品が明年2月26日に開催されます第6回全国豆腐品評会(本選)への出場権を獲得されました。

2年振りとなる同品評会は、これまで全国6ブロックで行われていた地区大会(予選会)を東日本大会・西日本大会の2会場に集約、まさにコロナシフトをとり検温・手指消毒・マスク着用は勿論のこと、携わるスタッフ及び審査員の皆様全員に当日抗原検査を実施、ソーシャルディスタンスの確保のための広い会場・換気、審査手法・動線への配慮、必要最小限の人員での運営など、開催時点で可能な限りの感染症対策を講じ行われました。

台風の接近も危惧されましたが、納品指定日にはエントリー製品が全品無事到着し、東日本大会は出品事業者数50社・出品総数122品の規模となり、コロナ禍にもかかわらず多数のご出品をいただきました。

今回の品評会より、食品での官能検査や食品分析・研究の手法を取り入れた新しい審査基準が導入されました。具体的且つ豆腐の多様性を反映させるための相対評価・後味についての新たな評価軸が設けられるとともに総合評価(得点の1.25倍)が新設され、3点を基軸にプラス・マイナスの評価を明確にし、加点方式でありながら減点意識をもっていただくことで評価の甘辛傾向の是正も図られております。

審査員には同感染症を考慮し豆腐業界関係者にも参加いただき、後述の20名により今回も完全ブラインド・ショットガン方式にてご審査をいただきました。この場をお借りし業界振興へのご尽力に厚く感謝申し上げます。

なお、両大会に先立ち開催されました第7回運営委員会において、品評会本選参加数が東日本・西日本共に予定出品数に満たないことから入賞・本選出場枠を各部門出品数の3割に改定し、第6回全国豆腐品評会への出場権を付与することが決定されました。

西日本大会は、来る10月24日(日)15:00より、リーガロイヤルホテル京都において開催されます！



第6回 全国豆腐品評会 東日本大会
審査結果
(2021年10月 2日 於:東天紅 上野店)

【木綿豆腐の部】

順位	製品名	出品者	都道府県
金賞	菜の花とうふ 木綿	豊産商事(株)	千葉県
銀賞	香もめん	兎豆屋	宮城県
銅賞	特上 木綿豆腐	(有)三善豆腐工房	東京都
4	幻の極 木綿豆腐	とうふ工房 味華	群馬県
5	宮城一番 木綿豆腐	伊東豆腐店	宮城県
6	はらから もめんとうふ	(社福)はらから福祉会 蔵王すずしろ	宮城県
7	豆吉 木綿	豆吉	神奈川県
8	特選木綿	(株)とうふ工房ゆう	東京都
9	にがり木綿	むさし屋豆腐店	東京都
10	中村農園 もめん	(株)中村農園	新潟県

【絹ごし豆腐の部】

NO.	製品名	出品者	都道府県
金賞	特選絹ごし	(株)とうふ工房ゆう	東京都
銀賞	絹ごし特選	湯河原十二庵	神奈川県
銅賞	小糸在来の絹	(有)三善豆腐工房	東京都
4	絹豆腐	越路屋豆腐店	神奈川県
5	にがり絹	むさし屋豆腐店	東京都
6	神崎在来 絹	たかさん豆腐店	東京都
7	幻の極 絹 豆腐	とうふ工房 味華	群馬県
8	あにき	とうふの泰平屋(株)	神奈川県
9	豆吉 絹	豆吉	神奈川県
10	特選絹ごし豆腐	(有)安藤豆腐店	千葉県

【寄せ/おぼろ豆腐の部】

NO.	製品名	出品者	都道府県
金賞	香りのよせとうふ	湯河原十二庵	神奈川県
銀賞	おぼろ豆腐	とうふの泰平屋(株)	神奈川県
銅賞	権座の寄せ豆腐	越路屋豆腐店	神奈川県
4	あづま臍	(有)三善豆腐工房	東京都
5	茨城在来 よせ	(有)小野田商店	東京都
6	肴豆のおぼろとうふ	(有)嘉平豆腐店	新潟県
7	香おぼろ	兎豆屋	宮城県
8	ふわふわ豆腐	エンドー豆腐(株)	静岡県
9	有機栽培大豆のよせ豆腐	大豆乃館	栃木県
10	菜の花とうふ おぼろ大	豊産商事(株)	千葉県
11	神崎在来よせ	たかさん豆腐店	東京都
12	艶 茨城県産大豆	(株)三和豆水庵	茨城県
13	特選よせとうふ	(株)とうふ工房ゆう	東京都

【充填豆腐の部】

NO.	製品名	出品者	都道府県
金賞	Tiny 小さな本格派 茨城県産大豆	(株)三和豆水庵	茨城県
銀賞	秩父路とうふ	手づくり豆腐まんてん	埼玉県
銅賞	豆幻郷	豆腐屋おはら	福島県
4	蔵王の絹	(社福)はらから福祉会蔵王すずしろ	宮城県

【アメリカ大豆賞候補】

★	HANAMIZUKI よせ ver.TT	伊丹食品(株)	北海道
---	----------------------	---------	-----

【カナダ大豆賞候補】

★	南アルプスきぬ	(有)峡西豆腐工房 横山食品	山梨県
---	---------	----------------	-----

受賞された皆様、誠におめでとうございます。

《審査員名簿》

(敬称略/順不同)

(一財)全国豆腐連合会/会長 東田 和久、同 副会長 大石 眞太郎、同 相談役 青山 隆、
関東豆腐連合会 会/長 宇佐見 順、静岡県豆腐油揚商工組合 理事長 出口 正治、
(株)IAフードスタイル/商品統括本部商品部日配・菓子グループ長 大島 孝徳、
同 商品統括本部商品部日配・菓子グループ和洋日配・冷凍食品担当バイヤー 松原 一樹
(株)良品計画/食品部長 見市 信、(株)日本栄養給食協会/食品事業部副部長 見目 正弘、
(株)三和豆水庵/執行役員 野澤 秀樹、東風カタラン(有)/代表取締役 清水 建宇、
(株)染野屋/社長直下戦略課課長 奥山 宏子、兼松ソイテック(株)/代表取締役社長 小平 将之、
(株)豊陵/代表取締役 齋田 多美子、(一社)日本豆腐マイスター協会/料理担当理事 谷口 ももよ、
同 料理担当理事 森村 芳枝、同 料理担当理事 山口 はるの、同 料理担当理事 神崎 則
子、同 料理認定講師 田中 フローラ、同 料理認定講師 太刀川 雅子、同 料理認定講師
藤田 圭子

＝ 全豆連新会員のご紹介 ＝

このほど新規にご加入された会員をご紹介します。全豆連の活動に深いご理解とご協力をお寄せいただきましたことに厚く感謝申し上げますとともに、共に手を携え豆腐業界の難局打開に邁進したいと存じます！

《団体会員》

【敬称略】

関東豆腐連合会

(構成員)

東風カタラン(有) (清水 建宇 代表取締役/千葉県)

九州・沖縄豆腐業研究会

(構成員)

嘉穂食品(有) (濱 吉徳 代表取締役/福岡県)

関西とうふ連合会

(構成員)

(株)島津屋 (森 政芳 代表取締役/大阪府)

《賛助会員》

【敬称略】

(株)ランズワーク (高橋 成吉 代表取締役/愛知県)

岸田新内閣が発足！豆腐議連より6人が入閣 衆議院選挙は10月19日公示、10月31日投開票

任期満了に伴い自由民主党総裁選が去る9月29日開催され、菅義偉総裁に代わる4候補の立候補による第1回目の投票が過半数に満たなかったため、決選投票により岸田文雄衆議院議員(広島1区)が第27代総裁に選出されました。また、10月4日に召集された第205回臨時国会の首班指名では伊藤博文初代総理より数えて第100代内閣総理大臣に就任、同日組閣が行われ、日本の豆腐文化を守る政治連盟(豆腐議連)所属の次の先生方が入閣されました。岸田新総理は林芳正豆腐議連会長がナンバー2の座長を務める最古参の派閥の代表で、1997年、遺伝子組換え大豆が日本に紹介された折には遺伝子組換え食品の表示問題に関する小委員会委員長も務めておられます。

《豆腐議連からの入閣者の顔ぶれ》

【敬称略/順不同】



また、内閣官房副長官には、同議連の木原誠二衆議院議員(東京 20)、磯崎仁彦参議院議員(香川県)が着任されました

なお、岸田新総理は着任後僅か10日という異例のスピードで10月14日に衆議院を解散し、現行憲法下では初のケースとなる任期満了後の同月19日公示、31日投開票の日程で衆議院議員選挙を行う意向を固めました。会員各位におかれましては、日本の豆腐文化を守る議員連盟(豆腐議連)所属の諸先生に格別のご支援・ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

豆腐業界の政治力強化のため、 全国豆腐業界政治連盟 の活動にご協力ください！！

全国豆腐業界政治連盟では、このたびの衆議院議員選挙にあたり改選を迎える「日本の豆腐文化を守る議員連盟」(豆腐議連)所属の78名の諸先生を推薦しております。

衆・参両院に113名を擁する豆腐議連は、これまで数々の豆腐業界の課題解決にお力添えをいただいているところですが、国や行政の施策の企画・立案に豆腐業界の声を反映するためには、同議連の活動の維持・推進に向けた我々豆腐業界側の「全国豆腐業界政治連盟」の万全な体制づくりと地道なロビー活動が欠かせません。

今後は、コロナショックを乗り越え経済活動も回復基調に向かうものと思われ、昨年見合されておりました「豆腐議連総会」の開催も検討されております。業界の課題は山積しておりますので、是非、業界人の皆様の深いご理解とご協力の程宜しくお願い申し上げます。



新しい遺伝子組換え表示制度の 公定検査法が公表されました！！

消費者庁では、令和5年(2023年)4月1日より施行される新しい遺伝子組換え表示の任意表示に関する“遺伝子組換え農産物の意図せざる混入”の有無を確認するための検査法を新設・公表するとともに、現行の検査法で使用できる検査機器の追加等を行いました。

新しい遺伝子組換え制度においては、分別生産流通管理が行われた Non-GMO(非遺伝子組換え)大豆・トウモロコシ等の農産物について、この公定検査法を用いた検証により遺伝子組換えの混入の有無がないと認められた場合のみ、「遺伝子組換え大豆不使用」などの表示が可能となりますが、このほど、消費者庁から「食品表示基準について」(消費者庁次長通知)の一部改正により、「遺伝子組換えでない」旨を表示する際の要件を満たすための検査法が新設、追記されております。(89 頁に及びます。消費者庁HPよりご閲覧ください。)

全豆連では消費者庁に対し、豆腐製造事業者は勿論のこと、原料大豆取扱事業者各位にも周知徹底につきご高配いただけるよう要請をしています。

食品表示基準について(平成 27 年 3 月 30 日消食表第 139 号) 別添 遺伝子組換え食品表示関係

(ダイズの新たな公定検査法については、P33「2.2. ダイズ穀粒の検査法(遺伝子組換え農産物混入の判定に係る検査法)」になります。)

https://www.caa.go.jp/policies/policy/food_labeling/food_labeling_act/assets/food_labeling_cms202_210915_01.pdf

「とうふ地蔵」



神奈川県厚木市の東丹沢七沢温泉郷にある曹洞宗・廣澤寺(こうたくじ、室町時代に創建)の本堂左側に、たいへん優しいお顔をされた「とうふ地蔵」が祀られています。

この地蔵には、昔々、美味しい大豆と水の豊富なその村に“美味しい”と評判の一軒のとうふ屋があり、ある雪の降った日の翌朝、店の戸を開けると雪の上に新しい足跡があった。店主は誰かが雪の中をわざわざ買いに来たのに帰ってしまったのだと思いその足跡を追っていくと、足跡はこの廣澤寺門をくぐりその奥の地蔵堂の前で消えていた。店主は持ってきたとうふを置いてかえるとその晩、地蔵尊が夢枕に立ち、「私は他の村よりとうふを食べたくてこの村に来たが、今朝のとうふはうまかった。今後もうとうふを食べたいのでよろしく。そのお礼にこの村に悪い疫病が入ったら追い払ってあげよう。」と告げたという言い伝えがあります。

この話が村に広まり、村人はこの地蔵をいつしか「とうふ地蔵」と呼びとうふを供えるようになりました。おかげで村人は皆、お地蔵様のご利益に与り長生きをしたとのこと。このお話は中島 淳一氏の著書「続 湘南のお地蔵さま」にも収載されております。機会がございましたら是非同所を訪れ「とうふ地蔵」に豆腐を祀りコロナ終息を祈りましょう！

続 湘南のお地蔵様

2021年5月15日 発行
著者 中島 淳一

定価 880円(本体800円+税10%)
発行人 松川 倫子 発行所 江ノ電沿線新聞社 ☎0466-26-3028

“肉”の文言の使用を了承、 「大豆肉」の表記が可能に

= 消費者庁 =

現在注目が寄せられている、肉に替わるプラントベース(植物由来)食品の代表格であります大豆原料の代替肉について、河野太郎規制改革担当相(前)は去る8月20日の記者会見で、「フードテック」(フードとテクノロジーの造語)の商品表示基準明確化の方針を打ち出し、原材料併記を条件に「大豆肉」の商品名の使用を認めました。古くから「大豆は畑の肉」と言われますが、その表示の条件について今後、メーカーや消費者に周知を図っていくこととしています。

下請取引適正化推進月間の実施について

トラブルの未然防止に発注書面

= 公正取引委員会 =

11月は下請取引適正化推進月間です。全国において、**下請取引適正化推進講習会(参加費無料)を開催(オンラインによる非対面方式)**するほか、公正取引委員会(本局及び地方事務所等)や中小企業庁及び経済産業省の地方経済産業局等で**下請取引に関する相談等**にも応じています。詳しくは次の連絡先にお問い合わせください。

公正取引委員会	中小企業庁
不当なしわ寄せに関する下請相談窓口 フリーダイヤル 0120-060-110 【受付時間】 10:00~17:00 (土日祝日・年末年始を除く。) (ホームページ https://www.jftc.go.jp)	事業環境部取引課 03-3501-1732 (ホームページ https://www.chusho.meti.go.jp/)
北海道事務所 011-231-6300 東北事務所 022-225-8420 取引部企業取引課 03-3581-3375 中部事務所 052-961-9424 近畿中国四国事務所 06-6941-2176 中国支所 082-228-1501 四国支所 087-811-1758 九州事務所 092-431-6032 沖縄総合事務局総務部公正取引室 098-866-0049	北海道経済産業局 011-700-2251 東北経済産業局 022-221-4922 関東経済産業局 048-600-0325 中部経済産業局 052-589-0170 近畿経済産業局 06-6966-6037 中国経済産業局 082-224-5745 四国経済産業局 087-883-6423 九州経済産業局 092-482-5450 沖縄総合事務局経済産業部 098-866-1755

下請取引については、「下請代金支払遅延等防止法」や「下請中小企業振興法」による振興基準において、親事業者(発注者)の義務や禁止行為のルールなどが定められています。公正取引委員会及び中小企業庁では、定期的の下請取引の実態を調査し、下請取引適正化のための指導を行っています。

「新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の皆様へ」 支援策パンフレット を制作、公表しています。

経済産業省では、新型コロナウイルス感染症の影響を受け事業者に向けた各種支援策をとりまとめたパンフレットを制作・公表しております。これは、「経営相談」「資金繰り支援」「給付金」「設備投資・販路開拓支援」「経営環境の整備」「税・社会保険・公共料金」「リンク集」に加え新着情報についても随時更新され、78頁に亘って詳しく解説されております。同感染症の影響はそれぞれの事業環境により様々なことと存じますが、経営相談窓口も設置されておりますので、活用につき是非ご検討ください。

パンフレットはこちら

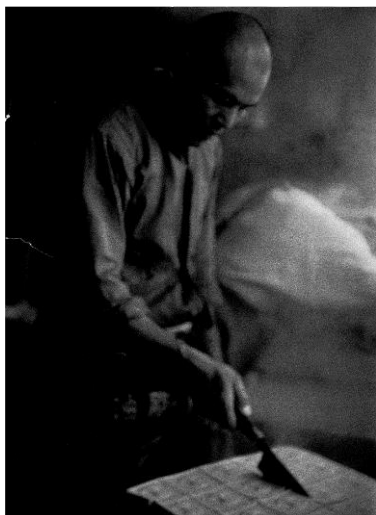


<https://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/pamphlet.pdf>

**「組織の概要」をリニューアルしました！
令和3年版を本報告に同梱しております。**

豆腐屋GRAFFITI = 豆腐屋の原点 =

以前もシリーズでご紹介させていただきましたが、全豆連には戦前、戦後の復興期、高度経済成長期の豆腐製造事業者の画像や記録、若干の当時の製造設備が残されています。今日では食品の製造技術も世界最高水準と言われる日本ですが、中小企業近代化促進法(昭和38年制定、平成11年廃止)施行前後はまだ日持ちもせず、包装技術も普及していない時代、“その日に製造し販売する”ことが一般的でありました。その後、同法が施行される前後に今の充填豆腐の前身である“袋豆腐”の技術が開発され、スーパー等での販売が拡大していきます。この頃は大手工場でも一日数俵(60 kg)程度といわれておりますので、昭和35年当時全国で5万件以上(現在のコンビニの数に匹敵)の豆腐製造事業者がいたことも納得がいくところですが、その後、大量生産・大量消費時代を背景に生産性向上や流通構造の変化により協業化や企業化が図られていくこととなります。



ここにご紹介する写真は、残されている画像の中で筆者が好きな二葉なのですが、左は豆腐製造に込められた気迫や思いが感じられ、“かっこよく”ありませんか？単なる食品か？価値ある食品か？問いかけている気がいたします。右は当時よく見受けられた引き売り(移動販売)の光景ですが、お客様の屈託のない笑顔が印象的な一葉です。今や世界から注目されている日本の豆腐製品ですが、今も昔も“良い”ものを求める人々の思いは何ら変わってはいません。



豆腐マイスターNEWS

■「10月2日は豆腐の日」、 豆腐丼チャレンジ2021を開催!

《投稿期間は10月1日~31日》



昨年好評だった豆腐丼チャレンジを今年も開催いたします。昨年は300件以上の多くの投稿を頂きました。今年もどんな豆腐丼がアップされるのか楽しみです。詳細は左のご案内を同梱しておりますのでご参照ください。ひとり何回でも投稿OK! 皆さんもぜひチャレンジしてみてください。

主催：一般社団法人 日本豆腐マイスター協会
後援：一般財団法人 全国豆腐連合会

■第6回全国豆腐品評会/東日本大会に協力しました!



去る10月2日(土)に開催された全豆連さん主催の第6回全国豆腐品評会の東日本大会に審査員や運営スタッフとして協力しました。今回の東日本大会は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が明けたものの、可能な限りの感染症対策のなか、必要最小限の人員にて行われました。来年2月26日(土)~27日(日)のニッポン豆腐屋サミットにて併催される本選には多くの皆様に久々に会えることを心待ちにしています。



TOFU
MEISTER

豆腐の伝道師、続々誕生! 豆腐マイスター/ジュニア
豆腐マイスターは、現在 **4,191名** となりました。

<https://mytofu.jp/>

(高校生のジュニア豆腐マイスター761名を含む)

問い合わせ先：一般社団法人 日本豆腐マイスター協会 (磯貝まで)

tofupj@mytofu.jp TEL: 050-3786-1028 FAX: 050-3737-9594